

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年4月26日から2026年4月17日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス カナダの株式等 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド 本邦貨建て公社債および短期金融商品等
当ファンドの運用方法	■カナダ株式を実質的な投資対象とし、主に配当利回りに着目した銘柄選定により信託財産の中長期的な成長を目指します。 ■「プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス」においては、カナダ株式の配当利回り水準に着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄の中から、個々の企業のファンダメンタルズを勘案して銘柄を選定します。外国投資信託証券における株式の運用は、プリンシパル・グローバル・インベスターズLLCが行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■株式への投資に加え、ツインα戦略を行うことで、オプションプレミアムの確保を目指します。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

カナダ高配当株ツインα (毎月分配型) 【運用報告書(全体版)】

第24作成期（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

第 137 期 / 第 138 期 / 第 139 期
決算日 2024年11月18日 決算日 2024年12月17日 決算日 2025年1月17日

第 140 期 / 第 141 期 / 第 142 期
決算日 2025年2月17日 決算日 2025年3月17日 決算日 2025年4月17日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指します。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 備 額				公 組 入 比	債 率	投 資 券 信 組	託 入 率	純 総 資 産 額
		税 分	配 金	期 講	落 中 率					
113期（2022年11月17日）	円 1,822		円 10		% 4.2		% 0.0		% 97.1	百万円 14,639
114期（2022年12月19日）	1,699		10		△6.2		0.0		96.9	13,543
115期（2023年1月17日）	1,682		10		△0.4		0.0		97.4	13,271
116期（2023年2月17日）	1,742		10		4.2		0.0		97.3	13,571
117期（2023年3月17日）	1,610		10		△7.0		0.0		97.0	12,466
118期（2023年4月17日）	1,681		10		5.0		0.0		97.3	12,978
119期（2023年5月17日）	1,665		10		△0.4		0.0		97.2	12,729
120期（2023年6月19日）	1,691		10		2.2		0.0		97.1	12,511
121期（2023年7月18日）	1,669		10		△0.7		0.0		97.2	12,184
122期（2023年8月17日）	1,670		10		0.7		0.0		97.2	12,059
123期（2023年9月19日）	1,719		10		3.5		0.0		97.4	12,274
124期（2023年10月17日）	1,662		10		△2.7		0.0		97.3	11,779
125期（2023年11月17日）	1,665		10		0.8		0.0		97.3	11,554
126期（2023年12月18日）	1,639		10		△1.0		0.0		97.1	11,136
127期（2024年1月17日）	1,697		10		4.1		0.0		97.0	11,184
128期（2024年2月19日）	1,728		10		2.4		0.0		97.3	11,151
129期（2024年3月18日）	1,746		10		1.6		0.0		97.3	11,041
130期（2024年4月17日）	1,746		10		0.6		0.0		97.3	10,893
131期（2024年5月17日）	1,800		10		3.7		0.0		97.4	11,101
132期（2024年6月17日）	1,753		10		△2.1		0.0		97.3	10,689
133期（2024年7月17日）	1,800		10		3.3		0.0		97.3	10,815
134期（2024年8月19日）	1,692		10		△5.4		0.0		97.3	10,095
135期（2024年9月17日）	1,648		10		△2.0		0.0		97.4	9,758
136期（2024年10月17日）	1,771		10		8.1		0.0		97.5	10,372
137期（2024年11月18日）	1,816		10		3.1		0.0		97.5	10,525
138期（2024年12月17日）	1,802		10		△0.2		0.0		97.4	10,269
139期（2025年1月17日）	1,856		10		3.6		0.0		97.2	10,332
140期（2025年2月17日）	1,862		10		0.9		0.0		97.3	10,188
141期（2025年3月17日）	1,722		10		△7.0		0.0		97.2	9,333
142期（2025年4月17日）	1,664		10		△2.8		0.0		97.4	8,976

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 当成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		公組 入社比	債率	投証比	資券	信組	託入率
		騰	落						
第137期	(期首) 2024年10月17日	円 1,771	% —		% 0.0				% 97.5
	10月末	1,780	0.5		0.0				97.6
	(期末) 2024年11月18日	1,826	3.1		0.0				97.5
第138期	(期首) 2024年11月18日	1,816	—		0.0				97.5
	11月末	1,817	0.1		0.0				97.5
	(期末) 2024年12月17日	1,812	△0.2		0.0				97.4
第139期	(期首) 2024年12月17日	1,802	—		0.0				97.4
	12月末	1,871	3.8		0.0				97.4
	(期末) 2025年1月17日	1,866	3.6		0.0				97.2
第140期	(期首) 2025年1月17日	1,856	—		0.0				97.2
	1月末	1,868	0.6		0.0				97.4
	(期末) 2025年2月17日	1,872	0.9		0.0				97.3
第141期	(期首) 2025年2月17日	1,862	—		0.0				97.3
	2月末	1,787	△4.0		0.0				97.2
	(期末) 2025年3月17日	1,732	△7.0		0.0				97.2
第142期	(期首) 2025年3月17日	1,722	—		0.0				97.2
	3月末	1,765	2.5		0.0				97.5
	(期末) 2025年4月17日	1,674	△2.8		0.0				97.4

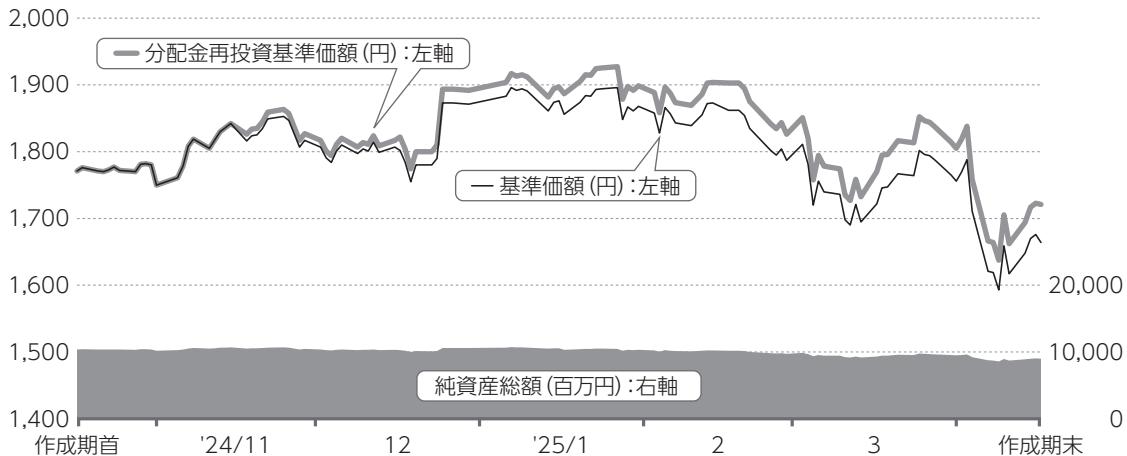
※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

① 運用経過

基準価額等の推移について（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

基準価額等の推移



作成期首	1,771円
作成期末	1,664円 (当作成期既払分配金60円(税引前))
騰落率	-2.8% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

当ファンドは、主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせて運用を行いました。

上昇要因

- カナダ銀行（中央銀行）やFRB（米連邦準備制度理事会）をはじめとする主要中央銀行が利下げを継続したこと
- 情報技術、一般消費財・サービス、公共事業セクターの保有銘柄が上昇したこと

下落要因

- カナダドルが対円で下落したこと
- エネルギー、素材、金融セクターの保有銘柄が下落したこと

投資環境について（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

カナダ株式市場は下落しました。また、カナダドルは対円で下落しました。

カナダ株式市場

カナダ株式市場は下落しました。米大統領選挙を取り巻く不透明感がトランプ氏および共和党の勝利で早期に払拭されたことから上昇した局面もありましたが、トランプ政権がカナダからの輸入品に対して関税を発動するなど、トランプ政権の関税政策を巡る先行き不透明感が重荷となりました。ただし、金価格の上昇を背景に金生産会社の株価が上昇したことや、カナダ銀行（中央銀行）による継続的な利下げなどに下支えされ、下落率は相対的には小幅にとどまりました。

為替市場

カナダドルは対円で下落しました。

カナダ銀行が6月以降、2025年3月まで7会合連続で政策金利の引き下げを決定する一方、日本銀行が1月に利上げを行うなど、両国の金融政策のスタンスの相違を反映する形で、カナダドルは対円で下落しました。

ポートフォリオについて（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

当ファンド

主要投資対象であるプリンシパル／C S カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラスを、期を通じて高位に組み入れました。

プリンシパル／C S カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインα クラス

持続的に高い配当の支払いを行うことが可能な銘柄を中心に、事業ファンダメンタルズ（基礎的条件）とバリュエーション（投資価値評価）が魅力的な銘柄を多く組み入れました。

一部の保険銘柄がアジア事業の成長や資産運用事業の安定性によって直近の決算が堅調だったことから、保有を積み増しました。一方、セブン＆アイ・ホールディングスの買収の可能性とそれに伴う増資の懸念などが残ることから、コンビニエンスストアを運営するアリマンタション・クチュタールを全売却しました。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の政府保証債を中心とした運用を行いました。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

ベンチマークとの差異について（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

期間の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
当期分配金	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率)	(0.55%)	(0.55%)	(0.54%)	(0.53%)	(0.58%)	(0.60%)
当期の収益	0	–	0	0	–	–
当期の収益以外	9	10	9	9	10	10
翌期繰越分配対象額	342	332	322	312	302	292

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインα クラス

想定以上の相互関税を受けて景気後退の可能性が高まっており、何らかの大きな変化がみられるまでは、投資家のリスク回避姿勢が続くことが想定されます。そういったなかでも、フリーキャッシュフロー創出能力の高い企業の魅力は依然として高く、投資機会が存在すると考えます。

引き続き、個別企業の分析に基づくボトムアップの銘柄選択により、高配当銘柄の中でも、事業ファンダメンタルズの改善や投資家の期待の上昇が想定される銘柄への投資を通じて、安定的リターンの獲得に努める方針です。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。

③ お知らせ

約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2025年4月1日)

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

1万口当たりの費用明細（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	12円	0.684%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は1,802円です。
(投信会社)	(4)	(0.235)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(8)	(0.437)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファン ドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(0)	(0.012)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図 の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株式)	(—)	(—)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株式)	(—)	(—)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	0	0.000	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(—)	(—)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管お よび資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(—)	(—)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	12	0.684	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

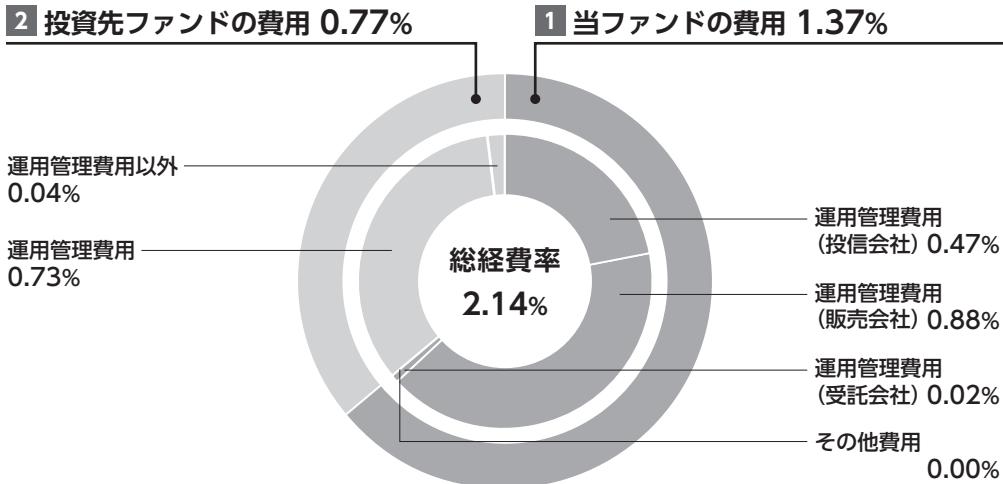
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額
のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率 (1 + 2)	2.14%
1 当ファンドの費用の比率	1.37%
2 投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.73%
投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04%

※①の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※②の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、入手可能なファンド全体の経費率です。そのため、実際に投資しているシェアクラスの経費率とは大きく異なる場合があります。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※①と②の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率（年率）は2.14%です。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

投資信託証券

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	プリンシパル／C S カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス	口 383,969,957	千円 130,490	口 4,055,391,718	千円 1,350,997

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建での外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

利害関係人との取引状況

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

区 分	当 作 成 期				
	買付額等 A	買付額等 B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D D C
		うち利害関係人 との取引状況B	B A		
公 社 債	百万円 3,397	百万円 99	% 2.9	百万円 -	百万円 -

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C 日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年10月18日から2025年4月17日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■組入れ資産の明細（2025年4月17日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	作成期首	作成期末		
	口数	口数	評価額	組入比率
プリンシバル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス	口 31,559,494,324	口 27,888,072,563	千円 8,742,910	% 97.4
合計	31,559,494,324	27,888,072,563	8,742,910	97.4

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

種類	作成期首	作成期末	
	口数	口数	評価額
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	千口 433	千口 433	千円 440

※キャッシュ・マネジメント・マザーファンドの作成期末の受益権総口数は5,377,968,108口です。

■投資信託財産の構成

(2025年4月17日現在)

項目	作成期末	
	評価額	比率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 8,742,910	% 96.6
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	440	0.0
コール・ローン等、その他	304,568	3.4
投 資 信 託 財 産 総 額	9,047,919	100.0

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年11月18日) (2024年12月17日) (2025年1月17日) (2025年2月17日) (2025年3月17日) (2025年4月17日)

項目	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末
(A) 資産	10,619,142,612円	10,357,861,244円	10,538,597,683円	10,290,207,559円	9,409,927,115円	9,047,919,767円
コール・ローン等	343,088,720	340,669,203	378,548,845	345,817,015	322,127,787	300,090,877
投資信託受益証券(評価額)	10,261,778,442	9,999,305,866	10,038,172,309	9,910,239,572	9,076,259,570	8,742,910,748
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド(評価額)	439,715	439,845	439,845	440,018	440,105	440,322
未収入金	13,835,735	17,446,330	121,436,684	33,710,954	11,099,653	4,477,820
(B) 負債	93,544,236	88,164,291	206,171,372	101,570,305	76,560,411	71,694,548
未払収益分配金	57,951,065	57,004,278	55,660,705	54,724,684	54,204,739	53,942,410
未払解約金	22,920,274	19,625,337	138,064,229	34,602,984	11,888,128	6,595,186
未払信託報酬	12,627,632	11,448,374	12,315,988	12,068,928	10,257,073	10,907,388
その他未払費用	45,265	86,302	130,450	173,709	210,471	249,564
(C) 純資産総額 (A - B)	10,525,598,376	10,269,696,953	10,332,426,311	10,188,637,254	9,333,366,704	8,976,225,219
元本	57,951,065,019	57,004,278,586	55,660,705,198	54,724,684,333	54,204,739,165	53,942,410,665
次期繰越損益金	△47,425,466,643	△46,734,581,633	△45,328,278,887	△44,536,047,079	△44,871,372,461	△44,966,185,446
(D) 受益権総口数	57,951,065,019口	57,004,278,586口	55,660,705,198口	54,724,684,333口	54,204,739,165口	53,942,410,665口
1万口当たり基準価額(C/D)	1,816円	1,802円	1,856円	1,862円	1,722円	1,664円

※当作成期における作成期首元本額58,562,376,362円、作成期中追加設定元本額350,887,050円、作成期中一部解約元本額4,970,852,747円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 損益の状況

〔自2024年10月18日〕〔自2024年11月19日〕〔自2024年12月18日〕〔自2025年1月18日〕〔自2025年2月18日〕〔自2025年3月18日〕
 至2024年11月18日] [至2024年12月17日] [至2025年1月17日] [至2025年2月17日] [至2025年3月17日] [至2025年4月17日]

項目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
(A) 配 当 等 収 益	51,768円	48,625円	60,342円	99,645円	102,313円	102,384円
受 取 利 息	51,768	48,625	60,342	99,645	102,313	102,384
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	331,689,810	△ 15,444,551	372,686,598	96,707,105	△ 694,010,573	△ 247,185,164
売 買 益	333,222,835	1,674,048	382,660,763	98,671,386	4,864,898	1,735,290
売 買 損	△ 1,533,025	△ 17,118,599	△ 9,974,165	△ 1,964,281	△ 698,875,471	△ 248,920,454
(C) 信 託 報 酬 等	△ 12,672,897	△ 11,489,411	△ 12,360,136	△ 12,112,187	△ 10,293,835	△ 10,946,481
(D) 当期損益金(A+B+C)	319,068,681	△ 26,885,337	360,386,804	84,694,563	△ 704,202,095	△ 258,029,261
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 18,189,517,632	△ 17,561,680,156	△ 17,155,202,239	△ 16,496,456,032	△ 16,239,701,306	△ 16,843,227,498
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 29,497,066,627	△ 29,089,011,862	△ 28,477,802,747	△ 28,069,560,926	△ 27,873,264,321	△ 27,810,986,277
(配 当 等 相 当 額)	(2,043,423,750)	(1,953,084,799)	(1,851,390,749)	(1,765,588,892)	(1,694,696,703)	(1,632,551,898)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 31,540,490,377)	(△ 31,042,096,661)	(△ 30,329,193,496)	(△ 29,835,149,818)	(△ 29,567,961,024)	(△ 29,443,538,175)
(G) 合 計(D+E+F)	△ 47,367,515,578	△ 46,677,577,355	△ 45,272,618,182	△ 44,481,322,395	△ 44,817,167,722	△ 44,912,243,036
(H) 収 益 分 配 金	△ 57,951,065	△ 57,004,278	△ 55,660,705	△ 54,724,684	△ 54,204,739	△ 53,942,410
次期繰越損益金(G+H)	△ 47,425,466,643	△ 46,734,581,633	△ 45,328,278,887	△ 44,536,047,079	△ 44,871,372,461	△ 44,966,185,446
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 29,554,968,320	△ 29,146,016,140	△ 28,533,405,476	△ 28,124,197,955	△ 27,927,469,060	△ 27,864,928,687
(配 当 等 相 当 額)	(1,985,522,057)	(1,896,080,521)	(1,795,788,020)	(1,710,951,863)	(1,640,491,964)	(1,578,609,488)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 31,540,490,377)	(△ 31,042,096,661)	(△ 30,329,193,496)	(△ 29,835,149,818)	(△ 29,567,961,024)	(△ 29,443,538,175)
繰 越 損 益 金	△ 17,870,498,323	△ 17,588,565,493	△ 16,794,873,411	△ 16,411,849,124	△ 16,943,903,401	△ 17,101,256,759

*有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

*株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

*追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*分配金の計算過程は以下の通りです。

	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
(a) 経費控除後の配当等収益	49,372円	0円	57,976円	87,655円	0円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,043,423,750	1,953,084,799	1,851,390,749	1,765,588,892	1,694,696,703	1,632,551,898
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,043,473,122	1,953,084,799	1,851,448,725	1,765,676,547	1,694,696,703	1,632,551,898
1万口当たり当期分配対象額	352.62	342.62	332.63	322.65	312.65	302.65
(f) 分配金	57,951,065	57,004,278	55,660,705	54,724,684	54,204,739	53,942,410
1万口当たり分配金	10	10	10	10	10	10

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス
形態	ケイマン籍契約型投資信託（円建て）
主要投資対象	カナダの株式等を主要投資対象とします。また、スワップ取引を通じて、株価指数オプション取引、通貨オプション取引を活用します。
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・高配当株式投資戦略 ・株式等への投資に当たっては、配当利回り水準に着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。 ・銘柄の選定に当たっては、個々の企業のファンダメンタルズ分析等も勘案します。 ・株式等の運用は、プリンシパル・グローバル・インベスターーズLLCが行います。 ・株式カバードコール戦略 ・カナダ株価指数（原則S&Pトロント60指数）のコールオプションの売りを行うことでオプションプレミアムの確保を目指します。 ・原則として保有するカナダドル建て資産の評価額の50%程度のコールオプションの売りを行います。 ・通貨カバードコール戦略 ・円に対するカナダドルのコールオプションの売りを行うことでオプションプレミアムの確保を目指します。 ・原則として保有するカナダドル建て資産の評価額の50%程度のコールオプションの売りを行います。 <p>※カバードコール戦略では、原則として、権利行使が満期日のみに限定されているオプションを利用することを基本とします。</p> <p>※カバードコール戦略については、UBS AG ロンドン支店を相手方とするスワップ取引を通じて当該戦略を行った場合の投資成果を享受します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式等への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式等への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・同一セクターへの投資割合は、原則として取得時において信託財産の純資産総額の50%以内とします。
分配方針	原則、毎月行います。
運用管理費用	<p>純資産総額に対して 運用報酬：年0.40% 報酬代行会社報酬：年0.215%*</p> <p>* 報酬代行会社報酬の中に、管理会社報酬、スワップ取引事務費用などが含まれます。</p> <p>※上記のほか、管理事務費用、名義書換事務代行費用、保管に要する費用、受託会社の費用（年20,000米ドル以内）などがかかりますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率等を示すことができません。</p> <p>また、年間最低報酬額や取引ごとにかかる報酬等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p>
その他の費用	ファンドの取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
申込手数料	ありません。
管理会社	UBSマネジメント（ケイマン）リミテッド
副投資顧問会社	プリンシパル・グローバル・インベスターーズLLC
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス」をシェアクラスとして含む「プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

包括利益計算書

収益

損益を通じて公正価値で測定される金融商品の純損益

受取配当金

スワップ費用

有価証券に係る純損益

2024年3月31日に
終了した年度
(日本円)

419, 335, 660
(1, 075, 686, 086)
2, 674, 580, 860
<u><u>2, 018, 230, 434</u></u>

受取利息

836

外国為替取引に係る純損益

23, 611, 865

収益合計

2, 041, 843, 135

費用

助言報酬

46, 367, 664

仲介手数料

24, 922, 948

取引費用

7, 209, 727

保管管理費用

15, 735, 199

受託会社及び名義書換代理人報酬

4, 627, 911

運用費用合計

98, 863, 449

運用に伴う損益（税引前）

1, 942, 979, 686

源泉徴収税

(104, 809, 252)

分配前の受益者に帰属する純資産の変動額

1, 838, 170, 434

受益者に対する分配金

—

分配後の受益者に帰属する純資産の変動額

1, 838, 170, 434

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

組入上位銘柄

(基準日：2024年3月29日)

銘柄名	業種名	比率
1 カナダロイヤル銀行	金融	8.7%
2 カナディアン・ナチュラリソーシズ	エネルギー	5.6%
3 ショッピファイ	情報技術	4.9%
4 カナディアン・インペリアル・バンク・オブ・カナダ	金融	4.6%
5 カナディアン・パシフィック・カンパニー	資本財・サービス	4.0%
6 トロント・ドミニオン銀行	金融	3.9%
7 バンク・オブ・モントリオール	金融	3.3%
8 カナディアン・ナショナル・レールウェイ	資本財・サービス	3.1%
9 サンコア・エナジー	エネルギー	2.9%
10 アリマンタシオン・クチュアル	生活必需品	2.8%

全銘柄数 57銘柄

※比率は、組入銘柄の評価額合計を100%として計算した値です。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

第18期（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

信託期間	無期限（設定日：2007年2月20日）
運用方針	■本邦貸建て公社債および短期金融商品等に投資を行い、利息等収入の確保を図ります。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨てて、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		公組入社比	債率	純資産額
		期騰	中落			
14期（2020年7月27日）	10,160		△0.1		86.2	百万円 4,668
15期（2021年7月26日）	10,154		△0.1		62.8	5,851
16期（2022年7月25日）	10,152		△0.0		75.3	4,586
17期（2023年7月25日）	10,148		△0.0		68.8	3,220
18期（2024年7月25日）	10,147		△0.0		82.2	4,388

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

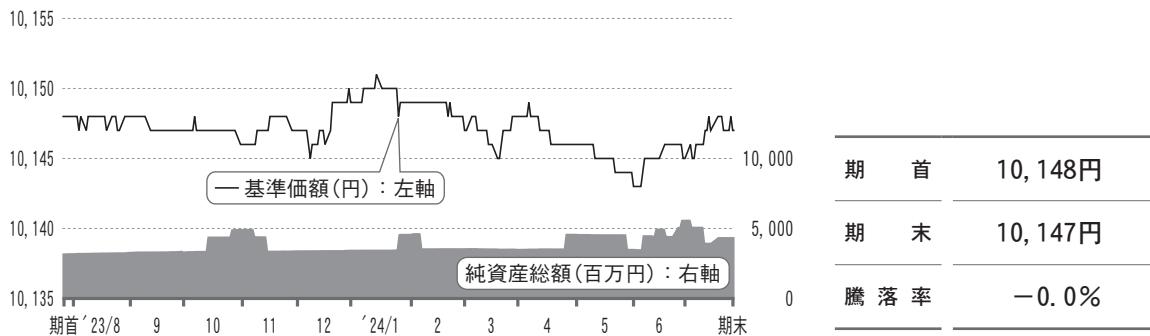
年月日	基準価額	騰落率		公組入社比	債率
		期騰	中落		
(期首) 2023年7月25日	円 10,148		% —		% 68.8
7月末	10,148		0.0		68.1
8月末	10,148		0.0		70.4
9月末	10,147		△0.0		67.6
10月末	10,146		△0.0		53.7
11月末	10,147		△0.0		77.6
12月末	10,149		0.0		69.6
2024年1月末	10,149		0.0		54.7
2月末	10,147		△0.0		70.3
3月末	10,148		0.0		71.2
4月末	10,146		△0.0		59.0
5月末	10,143		△0.0		71.2
6月末	10,145		△0.0		62.4
(期末) 2024年7月25日	10,147		△0.0		82.2

※騰落率は期首比です。

① 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

基準価額等の推移



▶ 基準価額の主な変動要因（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

当ファンドは、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> 保有している公社債からスプレッド（国債に対する上乗せ金利）分のインカム収入を得たこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> マイナス金利政策導入を背景として無担保コールレートがマイナス化していたこと マイナス金利解除を背景に国内金利が上昇基調で推移し、債券価格が下落したこと

▶ 投資環境について（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

期間における国内短期金融市場は下落しました。

日本銀行は2023年7月以降、長短金利操作の運用を柔軟化するなどの政策変更を行い、国内金利は上昇基調で推移しました。2024年3月の日銀金融政策決定会合においては、マイナス金利の解除やイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）廃止を決定したほか、日銀当座預金付利金利を0.1%に引き上げることで、無担保コール翌日金利を0～0.1%程度で推移するよう促すことも決定しました。

期初にマイナス圏で推移していた国庫短期証券3ヵ月物利回りは、日本銀行がマイナス金利を解除した3月中旬以降はプラスに転じ、その後は0%近辺で推移しました。

▶ ポートフォリオについて（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

安全性と流動性を考慮し、短期の政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の政府保証債を中心とした運用を継続しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2023年7月26日から2024年7月25日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

日本銀行は7月の金融政策決定会合において、政策金利を0.25%へ引き上げることや長期国債買入れの段階的な減額を決定しました。植田日銀総裁は、展望レポートで示した経済・物価見通しが実現するのであれば引き続き利上げを行う可能性を示しており、国内金利は上昇圧力がかかりやすいものと想定します。当ファンドでは引き続き、安全性と流動性をもつとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。ファンドの平均残存年限については、2～4ヶ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

■ 1万口当たりの費用明細 (2023年7月26日から2024年7月25日まで)

項目		金額	比率	項目の概要
(a) その他の費用 (その他)		0円 (0)	0.001% (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他の信託事務の処理等に要するその他費用
合計		0	0.001	

期中の平均基準価額は10,147円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年7月26日から2024年7月25日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	特殊債券	千円	千円
	社債券	3,313,950	(2,312,000)
		1,604,013	(1,200,000)

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年7月26日から2024年7月25日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 4,917	百万円 1,921	% 39.1	百万円 -	百万円 -	% -

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	期末保有額
公社債	百万円 100	百万円 -	百万円 100

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C 日興証券株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年7月26日から2024年7月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年7月25日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区分	期				末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	%	%	%
特殊債券 (除く金融債券)	千円 2,505,000 (2,505,000)	千円 2,508,057 (2,508,057)	% 57.1 (57.1)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 57.1 (57.1)
普通社債券	千円 1,100,000 (1,100,000)	千円 1,100,565 (1,100,565)	% 25.1 (25.1)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 25.1 (25.1)
合計	千円 3,605,000 (3,605,000)	千円 3,608,622 (3,608,622)	% 82.2 (82.2)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 82.2 (82.2)

※()内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

B 個別銘柄開示 国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	期		末	
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
特 殊 債券 (除く金融債券)	222 政保道路機構	0.6010	109,000	109,009	2024/07/31
	11政保地方公共4	0.0010	200,000	199,978	2024/08/28
	225 政保道路機構	0.5560	110,000	110,052	2024/08/30
	6 政保地方公共8年	0.0010	200,000	199,957	2024/09/27
	229 政保道路機構	0.5390	200,000	200,232	2024/10/31
	231 政保道路機構	0.4950	300,000	300,406	2024/11/29
	26 政保政策投資C	0.4660	200,000	200,270	2024/12/12
	234 政保道路機構	0.4660	200,000	200,290	2024/12/27
	236 政保道路機構	0.3200	99,000	99,096	2025/01/31
	69政保地方公共団	0.4140	99,000	99,155	2025/02/17
	70政保地方公共団	0.4500	99,000	99,186	2025/03/14
	241 政保道路機構	0.4500	200,000	200,394	2025/03/31
	243 政保道路機構	0.3910	200,000	200,318	2025/04/30
	72政保地方公共団	0.5090	189,000	189,457	2025/05/23
	247 政保道路機構	0.5090	100,000	100,250	2025/05/30
小計		—	2,505,000	2,508,057	—
普通社債券	13富士フィルムホールディ	0.0800	100,000	99,994	2024/07/26
	12 三井住友F&L	0.7260	100,000	100,008	2024/08/05
	11 旭化成	0.0700	100,000	99,998	2024/09/06
	21 KDDI	0.6690	100,000	100,067	2024/09/20
	34 ソニー	0.1300	100,000	99,968	2024/10/10
	5 新日鐵住金	0.2300	100,000	99,995	2024/12/20
	36東日本旅客鉄道	2.1100	100,000	100,750	2024/12/20
	21 オリエンタルランド	0.0400	100,000	99,917	2025/01/20
	17 デンソー	0.1800	100,000	99,940	2025/03/19
	18 大和ハウス	0.3400	100,000	100,040	2025/04/30
	31 沖縄電力	0.1800	100,000	99,882	2025/06/25
小計		—	1,100,000	1,100,565	—
合計		—	3,605,000	3,608,622	—

■ 投資信託財産の構成

(2024年7月25日現在)

項目	期		比率
	評価額	千円	
公社債	3,608,622		82.2%
コール・ローン等、その他	780,039		17.8%
投資信託財産総額	4,388,661		100.0%

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年7月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	4,388,661,981円
コール・ローン等	777,025,080
公社債(評価額)	3,608,622,763
未 収 利 息	2,285,595
前 払 費 用	728,543
(B) 純 資 産 総 額(A)	4,388,661,981
元 本	4,325,119,397
次期繰越損益金	63,542,584
(C) 受 益 権 総 口 数	4,325,119,397口
1万口当たり基準価額(B/C)	10,147円

※当期における期首元本額3,173,308,529円、期中追加設定元本額7,253,144,890円、期中一部解約元本額6,101,334,022円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

SMB C ファンドラップ・日本バリュー株	984,252円
SMB C ファンドラップ・J－R E I T	984,252円
SMB C ファンドラップ・G－R E I T	93,018,163円
SMB C ファンドラップ・ヘッジファンド	311,216,889円
SMB C ファンドラップ・米国株	984,543円
SMB C ファンドラップ・欧州株	89,718,432円
SMB C ファンドラップ・新興国株	61,111,034円
SMB C ファンドラップ・コモディティ	30,882,058円
SMB C ファンドラップ・米国債	136,874,567円
SMB C ファンドラップ・欧州債	68,341,252円
SMB C ファンドラップ・新興国債	54,958,024円
SMB C ファンドラップ・日本グロース株	167,596,581円
SMB C ファンドラップ・日本中小型株	27,029,827円
SMB C ファンドラップ・日本債	964,891,078円
大和住銀 中国株式ファンド(マネー・ポートフォリオ)	23,021,227円
日本株厳選ファンド・円コース	270,889円
日本株厳選ファンド・ブラジルレアルコース	438,760円
日本株厳選ファンド・豪ドルコース	679,887円
日本株厳選ファンド・アジア3通貨コース	9,783円
日本株225・米ドルコース	49,237円
スマート・ストラテジー・ファンド(毎月決算型)	12,541,581円
スマート・ストラテジー・ファンド(年2回決算型)	4,566,053円
カナダ高配当株ツインα(毎月分配型)	433,260円
日本株厳選ファンド・米ドルコース	196,696円
日本株厳選ファンド・メキシコペソコース	196,696円
日本株厳選ファンド・トルコリラコース	196,696円
グローバル創薬関連株式ファンド	984,834円

米国分散投資戦略ファンド(1倍コース)	840,023,558円
米国分散投資戦略ファンド(3倍コース)	395,042,909円
米国分散投資戦略ファンド(5倍コース)	445,153円
グローバルDX関連株式ファンド(予想分配金提示型)	295,276円
グローバルDX関連株式ファンド(資産成長型)	1,968,504円
日興FWS・日本株クオリティ	19,697円
日興FWS・日本株市場型アクティペ	19,697円
日興FWS・先進国株クオリティ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国株クオリティ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・先進国株市場型アクティペ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国株市場型アクティペ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・新興国株アクティペ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・新興国株アクティペ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・日本債アクティペ	19,697円
日興FWS・先進国債アクティペ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国債アクティペ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・新興国債アクティペ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・新興国債アクティペ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・Jリートアクティペ	19,697円
日興FWS・Gリートアクティペ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・Gリートアクティペ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・ヘッジファンドマルチ戦略	19,697円
日興FWS・ヘッジファンドアクティペ戦略	19,697円

トータルヘッジ用ファンドSMT1号<適格機関投資家限定> 1,034,812,900円
※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年7月26日 至2024年7月25日)

項目	当期
(A) 配 当 等 収 益	13,275,706円
受 取 利 息	13,548,654
支 払 利 息	△ 272,948
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 13,696,584
売 買 益	37,200
売 買 損	△ 13,733,784
(C) そ の 他 費 用 等	△ 24,821
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 445,699
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	47,092,558
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 89,301,949
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	106,197,674
(H) 合 計(D+E+F+G)	63,542,584
次 期 繰 越 損 益 金(H)	63,542,584

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日 : 2023年12月8日)